Fuji Sankei Business i.

昭和33年1月27日　第三種郵便物認可

2010（平成22）年 3|3［水］

＜日刊19329号＞

株式（2日終値）	日経平均	TOPIX
	1万0221.84円（49.78円高）	902.71（3.78ポイント高）

※題字の色は、前日の日経平均株価が上がった場合は赤、下がった場合は青になります。

夢を明日へつなぐ技術
LINTEC
リンテック株式会社
Linking your dreams

救いの手 中小募る不満

「信用に傷 返済猶予使わない」

記事のPOINT

1>> 首相が金融界に中小企業への配慮を要請
2>> 返済猶予の申請が増えて、一定の成果も
3>> 中小企業は金融支援よりまず仕事量確保

企業の資金需要が高まる年度末に向け、鳩山由紀夫首相は2日、金融庁で開催された金融業界団体代表との意見交換会に出席し、昨年12月に施行された「中小企業等金融円滑化法」（返済猶予法）の順守を要請した。金融機関側は順調な対応実績を示し「貸し渋り」や「貸しはがし」を否定したが、中小零細企業には、銀行の不信を買うことに対する警戒感も強く、抜本的な解決策には至っていないのが現実だ。

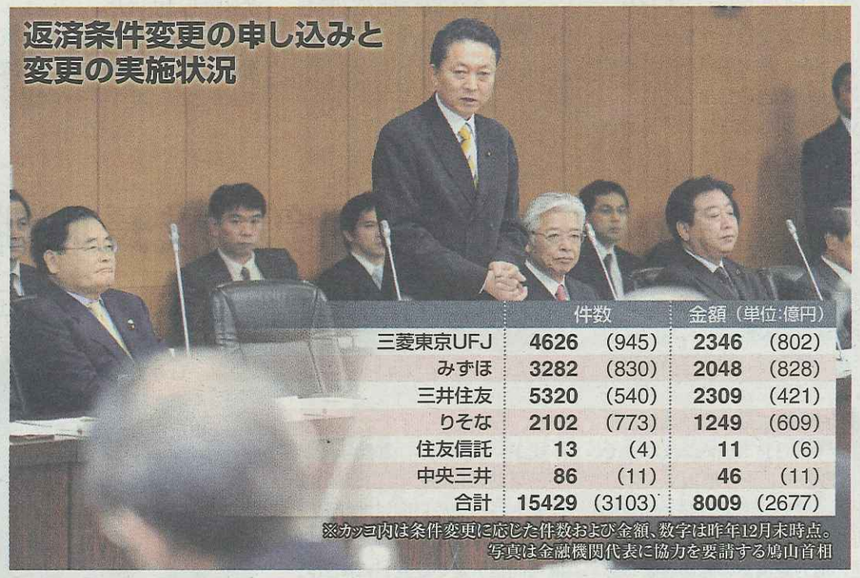
鳩山首相は会議冒頭、「年度末に向け資金繰りに困る中小企業は多い。最大限の努力をお願いしたい」と語気を強めた。政府が年度末を前に開く恒例の会合だが、首相の参加は初めて。政治資金問題などで政権支持率が落ち込む中、中小企業対策に熱心な姿勢をアピールした。

返済猶予法は、亀井静香郵政改革・金融相が昨年秋にぶちあげた。当初は債務を帳消しにする「徳政令」まがいに受け取られ、金融界は一斉に反発。その後、努力規定の時限立法に弱められ、昨年12月に緊急施行された経緯がある。

銀行側は会議で、返済計画見直しの申し込みが数割以上増え、そのほとんどで期間延長や金利のみの返済といった要請を受け入れているとして「一定の効果はあった」（永易克典（ながやす）・全銀協会長）と主張。亀井金融相も「全面的に努力していただいている」と評価した。

ただ、これらの発言に対する、中小零細企業経営者の目は冷ややかだ。不況でシャッターを下げたままの工場が目立つ東京都大田区。あるガソリンスタンド経営者は、「この辺りで返済猶予法で助かったなんて話は聞いたことがない」と吐き捨てた。設備はリースに切り替えて借入金を減らし、短期融資で何とか事業継続しているのが実態。同区産業団体幹部も「恩恵を受けられるのは中小企業でも限られている」と分析する。

また、返済猶予法で返済が楽になったとしても、銀行から新規融資が受けられるかは別問題だ。



返済条件変更の申し込みと変更の実施状況

	件数		金額（単位:億円）	
三菱東京UFJ	4626	(945)	2346	(802)
みずほ	3282	(830)	2048	(828)
三井住友	5320	(540)	2309	(421)
りそな	2102	(773)	1249	(609)
住友信託	13	(4)	11	(6)
中央三井	86	(11)	46	(11)
合計	15429	(3103)	8009	(2677)

※カッコ内は条件変更に応じた件数および金額、数字は昨年12月末時点。
写真は金融機関代表に協力を要請する鳩山首相

大田工業連合会の舟久保利明会長は「ブラックリストに載るというううわさもあり、返済猶予法を使っている人はあまりいない」とも証言する。また、東京・上野の「アメ横通り」などが加盟する台東区商店街連合会の石山和幸会長は「商店にとって、信用にかかわる行為は命取り」と、制度の利用には否定的だ。

直嶋正行経済産業相は、意見交換会で「『中小企業が門前払いされている』との声が届いている」として、条件変更に応じた企業への積極的な新規融資に応じるよう改めて要請した。

→ 2面に続く

I♥FX
外国為替をもっと身近に
外為どっとコム
金融商品取引業者 登録番号：関東財務局長（金商）第262号
金融先物取引業協会（会員番号1509）

Business i. Pick Up! ビジネスピックアップ　きょうオープン

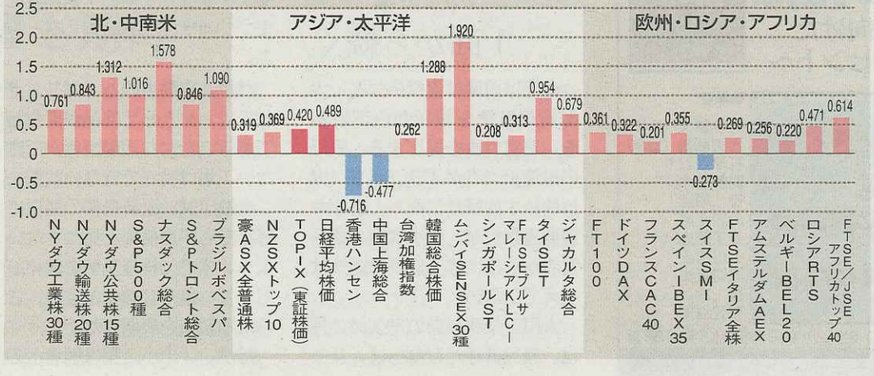
フジサンケイビジネスアイでは、大手・中小を問わず、企業のビジネスやものづくりを支援するサービス「ビジネスピックアップ」を新たに始めます。ウェブマーケティング会社のライトアップ（東京都渋谷区）と提携し、新サービスのサイト（http：／／sankei.pickup.jp）を3日にオープンします。

カテゴリーごとに登録された企業に一括で資料や見積もりを請求でき、「正確・迅速な調達」「コスト削減」を支援します。利用は無料です。登録企業は今後拡充する予定。ビジネスやものづくりの「かゆいところに手が届く」サイトに育てていきます。

新サイト開設にあたり、登録企業も募集しています。登録するだけで未知の顧客との接点ができ、売り上げアップが期待できます。登録は無料。登録企業は順次紙面でも紹介していきます（毎週水曜日のビジネスピックアップコーナー＝24面参照）。問い合わせはビジネスピックアップ事務局（pickup@sankei.co.jp）まで。

InterFAX
メールによるFAX送受信サービス
FAXもインターネットで解決！
FAX運用形態ここにあり。
□ システムから大量のFAXを送信したいが、良いソリューションがみあたらない。
□ FAXサーバを利用しているが保守が大変。
□ FAXアプリケーションの開発に時間とコストが掛かる。
□ 地方や海外へのFAX送信が多い。
□ PDF化した帳票類をメールでもFAXでも利用したい。
□ メールもFAXも同時に送信したい。
□ モバイル環境でもFAX送受信したい。
□ 大量のFAX受信のため、複数のFAX機や回線を使用している。
□ FAX受信が多すぎて、いつもビジーで繋がらないとお客様に怒られる。
1つでも☑なら、ココへアクセス！
http://www.interfax.jp/
まずは、相談会でのご相談および無償デベロッパーアカウントでのご試用をご利用ください。
日本のFAXインフラを変えるインターネットFAXプロバイダ
do it! 株式会社ドゥイット
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-4-6
フォーシーズンビル アネックス 5F
E-Mail: info@interfax.jp

世界の主な株式指数騰落率（前営業日比%）日本時間午後5時30分時点　（ブルームバーグのデータを基に作成）



東京市場（2日）

◆円相場（午後5時）日銀調べ
対ドル
89.24－89.25円（0.01円安）
対ユーロ
120.72－120.76円（0.85円高）

◆長期金利（新発10年国債）
1.295％（－0.010）

4910851510305 00143